CHIYODA CITY
広報 千代田
No.1174
平成17年(2005年) 12/20
(毎月5日・20日に発行)
代表電話 ☎3264-2111
発行／千代田区　編集／政策経営部広報広聴課　〒102-8688 千代田区九段南1-6-11 URL http://www.city.chiyoda.tokyo.jp

世論調査結果報告
4・5面
観光まちづくり懇談会中間報告
6面

大震災　その時あなたは……

帰宅困難者避難訓練

とき 1月17日(火)10時～15時

会場 富士見・飯田橋駅周辺

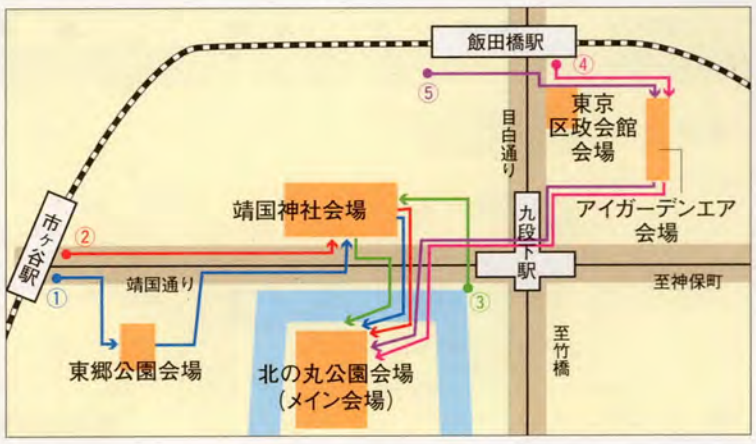
マグニチュード7級の東京直下型地震が発生した場合、区では60万人を超える帰宅困難者が発生すると予測されています。家に帰る…そんな当たり前のことが、簡単にはできなくなります。

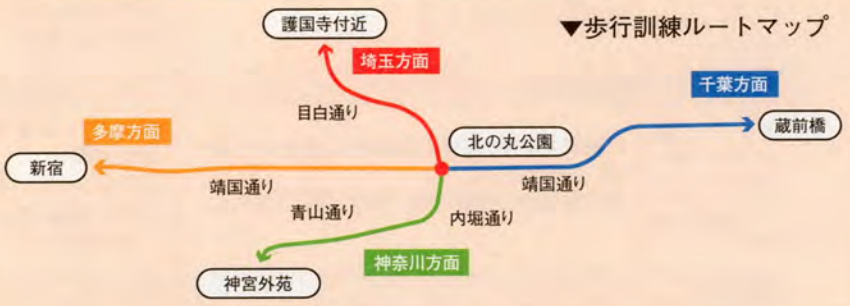
区では、12月8日に設立した「富士見・飯田橋駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会」と共同で、大規模災害を想定した帰宅困難者避難訓練を行います。この訓練は、防災機関や交通機関等の協力による、体験型の総合防災訓練です。企業、学校、地域の方々等、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

申込み 12月27日(火)までにホームページ、ファクシミリまたはEメールに、1部か2部または両方の参加希望を追記し、総合災害対策室防災課へ。

☎5211－4343 FAX3264－1673 bousai@city.chiyoda.lg.jp

URL http://www.city.chiyoda.tokyo.jp





今年1月東京駅前での訓練

＜1部＞10時～13時

5班（地図中①～⑤）に分かれ、市ヶ谷駅・飯田橋駅・九段下駅のいずれかの駅から徒歩で北の丸公園会場（帰宅困難者支援場所）への避難誘導訓練。途中、各会場でさまざまな訓練を実施。

- **北の丸公園**　情報収集訓練、物資搬送訓練、事故車両救出訓練、倒壊ビル救出訓練、電気送電車両体験、起震車体験
- **靖国神社**　各機関展示コーナー、トリアージ（搬送・治療）訓練、災害伝言ダイヤル体験、災害対策特殊車両体験
- **東京区政会館・アイガーデンエア**　応急救護訓練、下水道管直結型トイレ設置訓練、初動（救出）対応訓練、災害伝言板サービス体験、地震・免震装置体験
- **東郷公園**　応急給水槽での給水体験

※丸の内では防災隣組による外国人向け帰宅困難者避難訓練を行います。

＜2部＞13時～15時

北の丸公園から、多摩・埼玉・千葉・神奈川いずれかの方面への帰宅歩行訓練。途中、ガソリンスタンド等の支援場所に立寄ります。

インフルエンザの季節です
予防には手洗い・うがいを

これからの季節、インフルエンザが猛威を奮います。子どもやお年寄り、病気の方は重症化する恐れもあります。予防には手洗い・うがいの徹底、早めの予防接種を心がけましょう。

■予防の基本

人混みを避け、帰宅したら、手洗い・うがいをしましょう。日頃から十分な栄養や休息をとることも大切です。

また、空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザに感染しやすくなります。外出時にはマスクをしたり、室内では加湿器などを使いましょう。

■早めの予防接種

流行前の予防接種も効果的です。予防接種はインフルエンザの重症化防止に有効と報告されています。効果が現れるまでに通常約2週間程度かかり、約5ヶ月間効果が持続するとされています。早めに予防接種を済ませましょう。インフルエンザウイルスは毎年異なった型の流行が予測されるので、予防接種は毎年受けることが必要です。

※区内在住の65歳以上の方には、「予防接種予診票・お知らせ等」をお送りしています。

※基礎疾患のある方、妊娠している方はかかりつけの医師に相談してください。

■インフルエンザにかかったら

インフルエンザは、感染している人の咳やくしゃみで空気中に飛散するウイルスを吸い込むことや、手などについたウイルスが口、鼻から入ることによって感染します。発症すると、突然の38度を超す高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が強く、普通の風邪と同様ののどの痛み、咳、鼻水などの症状も見られます。子どもやお年寄り、他の病気がある人は重症化することが多いので特に注意する必要があります。

インフルエンザは風邪とよく似た症状が現れます。風邪だからと放置せず、体調が悪いと思ったら、早めに医療機関で受診して治療を受けましょう。受診の際は必ずマスクを着用しましょう。また、水分を多くとり、睡眠を充分にとりましょう。

問合せ 千代田保健所健康推進課 ☎3291－3641

区役所に相談窓口
マンションの建築確認

先月、民間の指定確認検査機関が審査した建築物の構造計算書が偽造されるという事件が発生しました。

区では、建築物の構造上の安全性について、区民の皆さんの相談に応じています。不安な点、心配事等ありましたら建築指導課までお問い合わせください。

問合せ 建築指導課構造審査主査 ☎5211－4310

☆次号は1月5日(木)に新聞折り込みでお届けします。☆

掲載した写真を差し上げます。詳しくは広報広聴課へ。

R100
古紙配合率100%
白色度70%の再生紙を使用しています

第4回区議会定例会

平成17年第4回千代田区議会定例会が11月25日から12月9日まで開かれました。

この定例会では、区長提出議案の「平成17年度千代田区一般会計補正予算第2号」など9件が原案どおり可決されました。

また、議員提出議案の「三位一体の改革による住民税率のフラット化に関する決議」など2件を可決しました。

詳しくは、「ちよだ区議会だより」または、区議会のホームページをご覧ください。

URL http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp

問合せ　企画総務課 ☎5211−4138
区議会事務局 ☎5211−4297

区長提出議案

▼平成17年度千代田区一般会計補正予算第2号

※旧千桜小学校解体工事と（仮称）富士見こども施設整備の債務負担行為（翌年度以降に負担する債務の限度額等を決めておく行為）を定めました。

▼千代田区手数料条例の一部を改正する条例

※地区計画区域内における建築物について、都市緑地法に定める緑化率の最低限度を設けることに伴い、申請手数料を新たに設けました。

▼千代田区防災の応急措置に従事した区民等の損害補償に関する条例の一部を改正する条例

▼千代田区一般廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例

※一般廃棄物収集運搬業等の許可更新手数料を新たに定めました。

▼千代田区浄化槽条例の一部を改正する条例

▼千代田区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

※地区計画が定められた一番町地区に建築制度を定めました。特に、緑化率の最低限度を定めたのは全国初です。

▼有楽町・銀座地区地下歩行者道路等整備工事の請負契約について

▼職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

▼幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議員提出議案

▼三位一体の改革による住民税率のフラット化に関する決議

▼三位一体の改革による住民税率のフラット化に関する意見書

区のメール送受信先を明確に

lgドメインメールアドレスの利用開始

12月中旬から、区の各課および各職員がそれぞれのメールアドレスを持つことになります。このため、千代田区のメールアドレスがはっきりと分かるようになり、区民の皆さん等が担当課や担当者に問い合わせをする際に、安心してメールを送受信することができるようになります。

lgドメインメールアドレスは、自治体（職員）のみが使用できるメールアドレスで、一般のプロバイダのものとは異なります。千代田区の場合は下記のとおりとなります。

なお、これまでの区のメールアドレス「chiyoda@city.chiyoda.tokyo.jp」も引き続きご利用いただけます。

問合せ　業務改革IT推進課 ☎5211−4145

例えば……

業務改革IT推進課

it-suishin@city.chiyoda.lg.jp

- it-suishin ⇒ 担当課
- city.chiyoda ⇒ 千代田区を表す
- lg.jp ⇒ 自治体であることを表す

※それぞれの課（施設）のメールアドレスは区の総合ホームページに掲載しています。

URL http://www.city.chiyoda.tokyo.jp

年末年始の休館日等一覧

年末年始の区立施設等の休館日等は下表のとおりです。

問合せ　企画総務課☎ 5211−4134

休館日＝■

施設名＼とき	12月 20(火)	21(水)	22(木)	23(祝)	24(土)	25(日)	26(月)	27(火)	28(水)	29(木)	30(金)	31(土)	1月 1(祝)	2(休)	3(火)	4(水)	5(木)
区役所				■	■	■				①	■	■	■	■	■		
出張所				■	■	■				■	■	■	■	■	■		
区民（会）館・集会室										■	■	■	■	■	■		
ちよだプラットフォームスクウェア・会議室										■	■	■	■	■	■		
男女共同参画センター（MIW）				■			■			△	△		■	■	■		
千代田万世会館													■	■			
九段社会教育会館										■	■	■	■	■	■		
総合体育館・内神田社会教育会館										■	■	■	■	■	■		
外濠公園総合グラウンド（テニスコート）										■	■	■	■	■	■		
昌平童夢館・神田さくら館										■	■	■	■	■	■		
ちよだパークサイドプラザ										②	②		■	■	■		
地域福祉タクシー「風ぐるま（乗合）」				■		■				③	③		■	■	■		
児童館、児童・家庭支援センター				■		■				④	④		■	■	■		
富士見福祉会館				■		■	■			■	■	■	■	■	■		
福祉作業所				■	■	■				■	■	■	■	■	■		
高齢者センター				■		■						■	■	■	■		
いきいきプラザ一番町						■				■	■	■	■	■	■		
保健所				■	■	■				■	■	■	■	■	■		
リサイクルセンター鎌倉橋							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
千代田清掃事務所・飯田橋車庫						■						■	■	■	■		
千代田図書館				△		■				△	△	■	■	■	■		
四番町図書館				△		△				△	△	■	■	■	■		
四番町歴史民俗資料館	■	■	■	■	■	■				△	△	■	■	■	■		
昌平・神田まちかど図書館										△	△	■	■	■	■		

△印＝開館時間は、9時〜17時　空欄＝通常の開館時間

①区役所は税務保険年金課・戸籍住民課が業務を行います（8時30分〜17時）。

・税務保険年金課＝課税証明書・納税証明書（未申告の方を除く）の発行、住民税・軽自動車税の収納・国民健康保険料の収納、国民健康保険・国民年金に関する相談

・戸籍住民課＝戸籍の届出（受領のみ）、戸籍証明書の交付、住民票の写しの交付（広域交付を除く）、　印鑑登録および印鑑登録証明書の交付

※転入・転出届けなど、取り扱いできない業務があります。詳しくはお問い合わせください。

②ちよだパークサイドプラザ＝会議室等の受付業務およびプールは休止。

③風ぐるま＝日曜日の時刻表にて運行（駿河台・四谷便は運休）。

④児童・家庭支援センター＝相談業務等は休止。

※四番町歴史民俗資料館＝25日(日)まで、展示替え期間のため休館。

●区立保育園＝29日(木)・30日(金)は神田保育園・四番町保育園で年末保育を行います。

年末年始のごみ収集・資源回収

●12月23日(祝)・1月9日(祝)もごみ収集・資源回収を行います。12月23日(祝)〜1月10日(火)のごみ・資源は、当日の朝8時までに出してください。

●12月25日(日)・31日(土)〜1月3日(火)・8日(日)は、ごみ収集・資源回収を行いません。

問合せ　千代田清掃事務所☎3251−0566、清掃リサイクル課☎5211−4259

ごみ・資源の種別	年末	年始	備考
集積所の収集・回収			
可燃ごみ	12月30日(金)まで曜日どおり収集	1月4日(水)から曜日どおり収集・回収	——
不燃ごみ	12月30日(金)まで収集 ※12月27日(火)までは曜日どおり。12月28日(水)は水・土曜日地区、29日(木)は月・木曜日地区、30日(金)は火・金曜日地区		
資源（古紙・びん・缶・紙パック・発泡スチロールトレイ）	12月30日(金)まで曜日どおり回収		資源回収用コンテナ等は、1月4日(水)回収分は1月3日(火)配付
ストックヤード等拠点回収			
資源（紙パック・古布・発泡スチロールトレイ・ペットボトル・廃食用油・廃乾電池）	年末年始の各施設の開館日に合わせて持参してください。 ※年末年始の休館日等一覧をご覧ください。		家庭から出る資源が対象 ※ストックヤードでは、古紙・びん・缶も回収
粗大ごみ			

粗大ごみは、事前申込制で有料です。
収集は、年末は12月28日(水)が最終日、年始は1月4日(水)から開始します。
【申込み】粗大ごみ受付センター ☎ 5296−7000（12月29日(木)〜1月3日(火)を除く）
URL http://sodai.tokyokankyo.or.jp（12月29日(木)〜1月3日(火)を除く）
※事業所の粗大ごみの処理は、清掃事務所へお問い合わせください。

※町会等が実施している有価物集団回収は、年始は1月10日(火)から回収します。1月3日(火)・4日(水)・5日(木)・6日(金)が回収日にあたる町会等は、それぞれ1月17日(火)・18日(水)・19日(木)・20日(金)に振り替えとなります。

ストックヤードの利用は？

年末年始のストックヤードの利用は、各施設の「年末年始の休館日等一覧」をご覧ください。

リサイクルセンター鎌倉橋の拠点は、12月29日(木)〜1月3日(火)は利用できません。

四番町図書館・四番町歴史民俗資料館前の拠点は、年末は30日(金)17時までとし、30日(金)17時〜1月3日(火)は回収容器を撤去します。

また、区役所前の拠点は29日(木)〜1月3日(火)は回収容器を撤去します。

※ごみ・資源は、最終日に集中しないように早めに出してください。

環境にやさしいまちへ 千代田区環境配慮指針年次報告

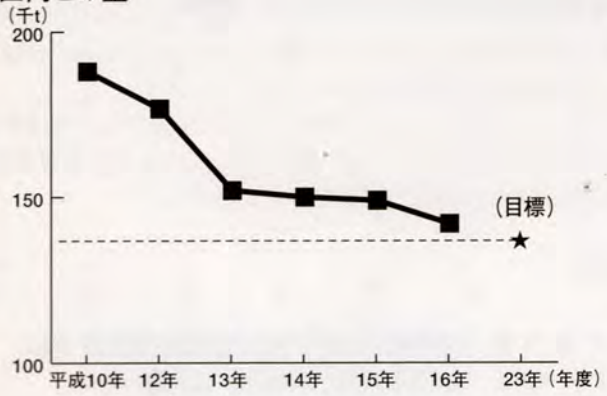
区では、区民・事業者と協力しながら、環境にやさしいまちづくりに取り組むためのガイドライン「千代田区環境配慮指針」に基づき、環境配慮活動を行っています。

指針では、区民・事業者・区が一体となって取り組むべき重要な項目について、具体的な目標や目標年次を定めて達成を目指して行動していく「アクションプログラム」を定め、これらの進捗状況を年1回年次報告として公表(左下表)しています。

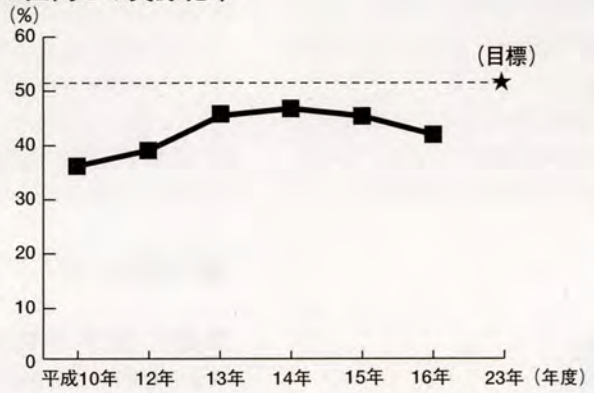
区民・事業者の皆さんの環境配慮活動への一層のご理解・ご協力をお願いします。

問合せ　生活環境課ＩＳＯ推進担当主査　☎5211－4253

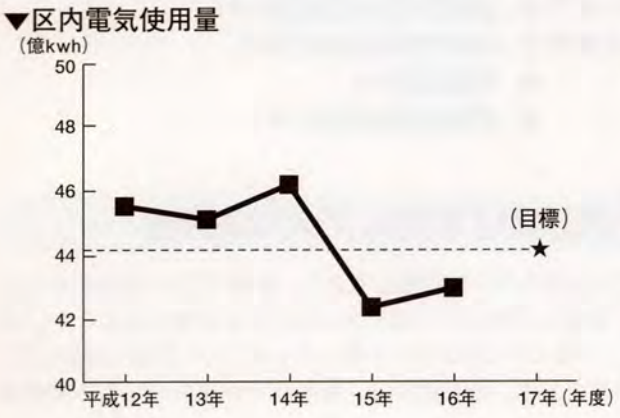
▼区内ごみ量



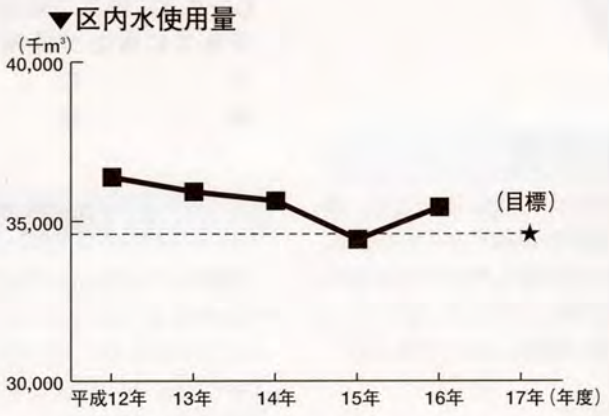
▼区内ごみ資源化率



▼区内電気使用量



▼区内水使用量



▼ アクションプログラム

行動目標	目標年次	16年度実績
区内のごみ量を平成10年度比27%削減する(平成10年度値基準 188,000t)	平成23年度(2011年)	平成10年度比24.5%の削減 142,000t
区内のごみ資源化率を51.5%とする(平成10年度 36.9%)	平成23年度(2011年)	43.1%
区内の電気使用量を平成12年度比3%削減する(平成12年度値基準4,552,000,000kwh)	平成17年度(2005年)	平成12年度比5.6%の削減 4,295,000,000kwh
区内の水使用量を平成12年度比5%削減する(平成12年度値基準36,396,864m³)	平成17年度(2005年)	平成12年度比2.6%の削減 35,440,418m³
身近な公園緑地、公開空地を合わせて、現況の26haから45ha以上とする	平成32年度(2020年)	34.77ha(平成16年度末)
SPM(浮遊粒子状物質)、NO^2(二酸化窒素)を削減して環境基準の達成を目指す	平成17年度(2005年)	SPM、NO2ともに環境基準に適合しました
環境マネジメントシステムISO14001認証取得事業所100以上を目指す(平成11年認証事業所数は19事業所)	平成17年度(2005年)	175事業所が認証取得(平成16年度末)

冬の省エネ できることから始めましょう

冬は暖房機器等の使用で消費電力が増大します。省エネは、身近な問題として一人ひとりが取り組むことが大切です。暖房設定温度は20℃を目安にし、多少の寒暖は着衣で調整しましょう。

また、光熱費等の削減で、家計を助けることにもなります。

こうすれば省エネにつながります

・暖房機器等の不必要なつけっ放しをやめ、こまめに電源を切る。
・敷布団や断熱マット、厚めのカーテンで暖房効率を高める。
・エアコン等はこまめに掃除し、効率よく使用できるようにする。
・洗い物をするときは、給湯機の設定温度を低めにする。
・買い物袋を持ち歩き、レジ袋を断るようにする。また、省エネ製品・省包装の製品を購入する。

区役所でも省エネ対策実施中 室内温度を18℃に設定しています

区役所、出張所等の区施設では、冬の省エネルギー対策として12月から3月末まで室内温度を18℃に設定し、暖房の使用を抑制しています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ　生活環境課ＩＳＯ推進担当主査 ☎5211－4253

都市計画

次の都市計画案が縦覧できます。住民・利害関係者は意見書を提出することができます。

・平河町二丁目東部地区地区計画の決定
・平河町二丁目東部南地区高度利用地区の変更
・平河町二丁目東部南地区第一種市街地再開発事業の決定

縦覧期間　1月11日(水)～1月25日(水)
意見書の提出期限　1月25日(水)
縦覧場所・意見書の提出先　都市計画課(九段南1－6－17千代田会館2階)
問合せ　地域整備課　☎3264－2111内線88214

広　告

確定申告フェア 無料個別相談会&税制改正セミナー

入場無料

第1部 税制改正セミナー
確定申告に役立つ! 平成18年度税制改正のポイント

第2部 無料個別相談会(事前にご予約下さい)
確定申告のほか、譲渡所得税節税、消費税・相続問題等なんでもご相談下さい。

【日時】平成18年1月31日(火)
【時間】13:00～17:00(セミナーは13:30～)
【会場】中央大学駿河台記念室285号室
【参加費】無料
【定員】50名
【主催】お茶の水総合税理士事務所
東京都千代田区神田淡路町1－23－5淡路町龍名館ビル1F
お申し込みは 03－3255－0030(佐々木)まで
web申込も可能です (http://www.ochanomiz.jp)

行政書士会による無料相談
1月17日(火) 午後1時より　千代田区役所で実施
労働・社会保険関係、知的所有権、会社・法人設立、外国人関係(古山晃)
国籍・外国人関係、風俗・飲食業関係、民事関係(市田進一郎)
連絡先　03－3270－6641(内253) 高橋

創業1862(文久2年)　造って売る店　旅とビジネス
かばんの ヤマモト
神田駅前中央通り(今川橋)
TEL 03－3256－5503
FAX 03－3256－5548

☆広報千代田では有料広告の掲載を募集しています。広告掲載希望の方は広報広聴課へ。☎5211－4174☆

第32回区民世論調査

区政への要望が最も高いのは「高齢者対策」

調査概要

地域	千代田区全域
対象	区内在住の満20歳以上の区民1,000人(無作為抽出)
方法	郵送留置・訪問回収法
期間	平成17年9月15日～9月29日
回収数(率)	765人(76.5%)

問合せ　広報広聴課 ☎5211－4174

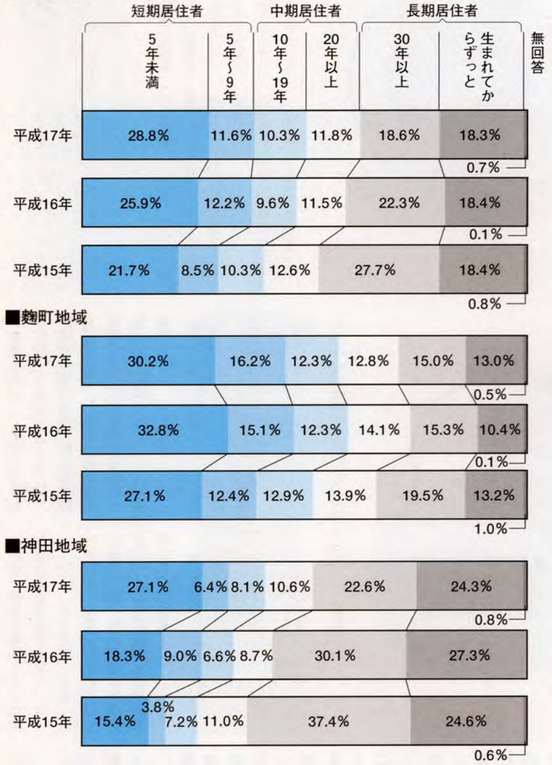
区では、区民の皆さんの意向を把握し、区政に反映させるため、区民世論調査を毎年実施しています。このたび、平成17年度の調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。今回の調査では、「区政への関心」「区の施策への要望」「クーリング・オフ制度」「介護保険」「災害時の備蓄状況」「図書館の利用」などについて調査しました。ご協力いただいた区民の皆さんありがとうございました。調査報告書全文は、区政情報ルーム(区役所1階)、各出張所でご覧いただけます。このほか区のホームページに概要版を掲載しています。

新住民の増加が顕著

「千代田区の居住年数」を聞いたところ、「5年未満」(28.8%)が最も多く、「30年以上」(18.6%)、「生まれてからずっと」(18.3%)の順となっています。「5年未満」と「5～9年」を合わせた「短期居住者」は40．4%で一昨年から比較すると、平成15年＝30.2%、平成16年＝38.1%と年々増加傾向を示しており、近年の人口増加は、転入者の増加によることを示しています。

また、地域別に比較すると、「5年未満」が神田地域で大きく増加しています。(平成15年＝15%、平成16年＝18%、平成17年＝27%)

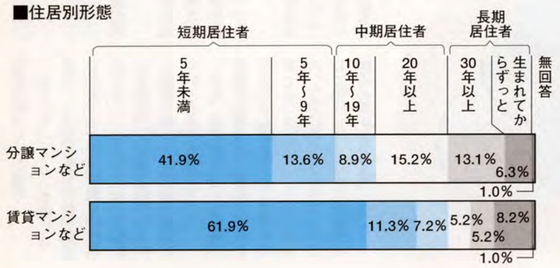
■居住年数



分譲・賃貸マンション居住者が増加

「住居形態」を聞いたところ、千代田区に住んで「5年未満」は賃貸マンションで6割、分譲マンションで4割を超え、一昨年から比較すると、分譲マンションは、平成15年＝32.7%、平成16年＝37.9%、平成17年＝41.9%、賃貸マンションは、平成15年＝53.2%、平成16年＝53.9%、平成17年＝61.9%で新住民の増加傾向と比例しています。

■住居別形態



定住意向は8割を超える

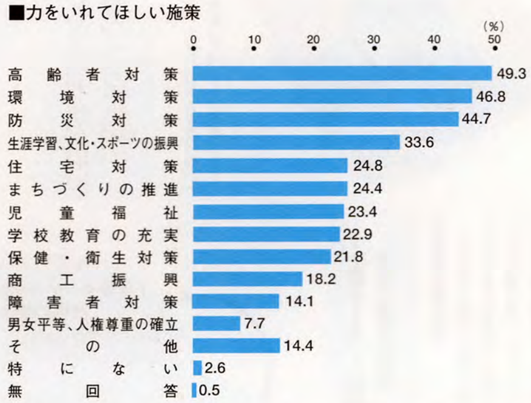
「これからも千代田区に住む」か聞いたところ、「永住するつもり」(37.3%)「当分はここに住むつもり」(45.0%)を合わせると8割を超える方(82.3%)が定住の意向を示しています。

力を入れてほしい施策は「高齢者対策」

力を入れて取り組んでほしい施策を3つまであげてもらったところ、要望が高いのは「高齢者対策」(49.3%)「環境対策」(46.8%)「防災対策」(44.7%)の順で、特に防災対策は、一昨年から比較すると21.0%の増加となっています。(平成15年＝23.7%、平成16年＝33.9%、平成17年＝44.7%)

また、近くにどのような施設があればよいか3つまであげてもらったところ、スポーツ施設(50.3%)が最も多く、次いで図書館(36.5%)、健康センター(25.0%)の順となっています。

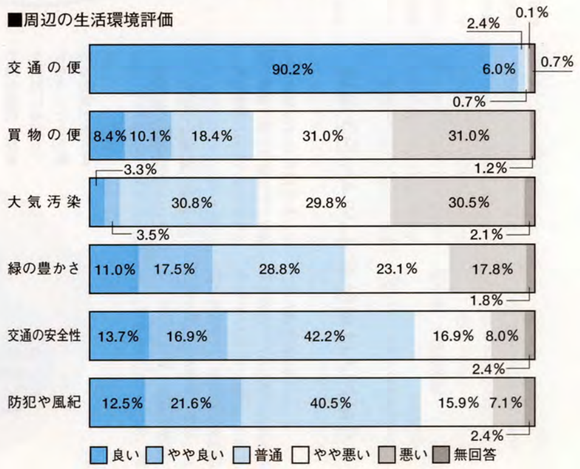
■力をいれてほしい施策



居住環境は「交通の便」が9割強と高い評価

生活環境を13の項目に分け、それぞれ5段階で評価してもらったところ、「良い」「やや良い」を合わせた肯定的な評価で「交通の便」(96．2%)が最も多く、次いで「防犯や風紀」(34.1%)、「交通の安全性」(30．6%)となっています。一方、「悪い」「やや悪い」を合わせた否定的な評価では「買い物の便」(62．0%)が最も多く、次いで「大気汚染」(60．3%)、「騒音、振動」(52．2%)となっているほか「建物の周囲の空間、日当たり」と「緑の豊かさ」が4割を超えています。

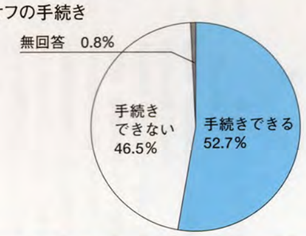
■周辺の生活環境評価



クーリング・オフの手続きができるのは5割

最近高齢者を狙った悪質なリフォーム被害や訪問販売で健康食品や布団などを次々と売りつける詐欺まがいの手口による被害が問題となっています。クーリング・オフ制度を知っている方は82.6%いるものの、制度の「手続きができる」方は52.7%にとどまっています。クーリング・オフの手続きの相談機関の認知を聞いたところ、区の消費者相談(商工振興課)(40．8%)、都の消費生活総合センター(36.7%)、弁護士会・司法書士会(28.2%)の順となっています。

■クーリングオフの手続き

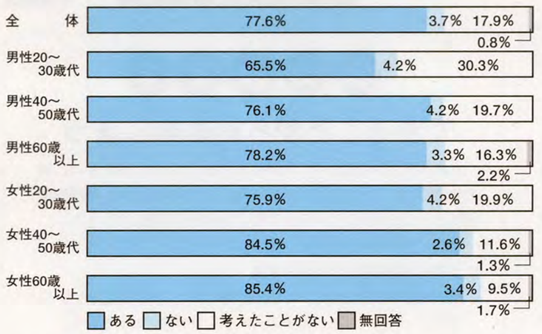


8割近くが認知症の介護に不安

「自分もしくは家族が認知症になった場合の介護不安」について聞いたところ、不安が「ある」(77.6%)と答えた方が8割近く、特に女性での割合が高くなっています。

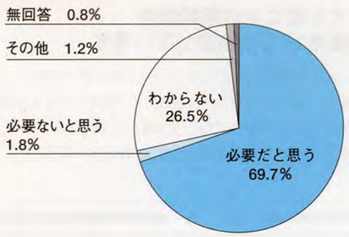
また、認知症の方が住みなれた地域で、小人数で家庭的な雰囲気の中で共同生活をする「認知症高齢者グループホーム」という施設があることを聞いたところ「知らない」(60.5%)と答えた方が半数以上を占め、施設の利用意向は「利用したい」(23.5%)、「内容を見ないと判断できない」(55.8%)となっています。

■認知症になったときの介護不安



また、平成18年4月から始まる自宅から施設への通いを基本とし、時には泊まることもできる「小規模多機能居宅介護」サービスの必要性を聞いたところ7割の方が「必要だと思う」(69.7%)と新たなサービスへ期待を寄せています。

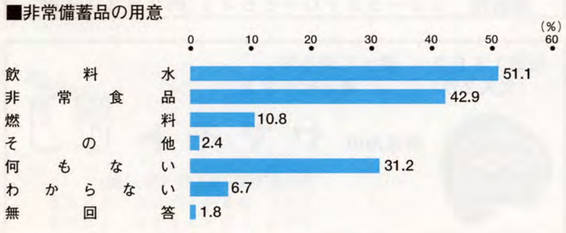
■「小規模多機能居宅介護」の必要性



災害用備蓄品は飲料水5割、食品4割

発災に備えて生活用品の備蓄状況を聞いたところ、「飲料水」(51.1%)、「非常食品」(42.9%)となっています。しかし約3割の方が備蓄品は「何もない」(31.2%)としており、備蓄品を準備していない割合が多く見受けられました。地震や台風、集中豪雨等による自然災害の発生に備え、発災後3日程度生活できる備蓄品を用意しておくことが良いでしょう。

■非常備蓄品の用意

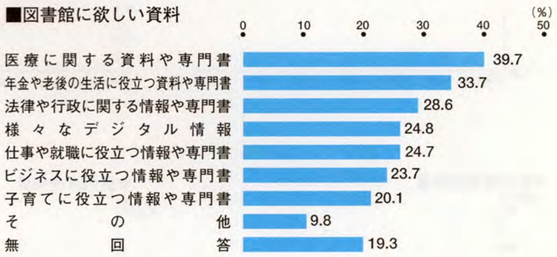


新図書館の利用意向は6割強

平成19年に完成予定の区役所新庁舎に図書館が開館します。利用したいか聞いたところ6割強(66.5%)の方が新図書館を利用すると答えています。

また、備えてほしい専門書は「医療に関する資料や専門書」、(39.7%)「年金や老後の生活に役立つ情報や専門書」(33.7%)、「法律や行政に関する情報や専門書」(28.6%)の順に多く、生活に密着した関連の図書を求めています。

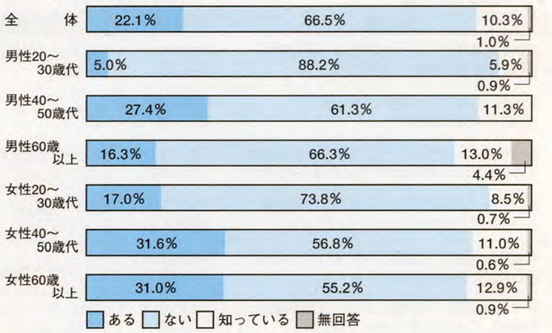
■図書館に欲しい資料



「健康千代田21」を読んだ人は2割強

健康な生活が送れるように日ごろの生活習慣を見直し、健康づくりに取り組むための具体的な方法を示した「健康千代田21」。読んだことがあるか聞いたところ、「読んだことがある」(22.1%)、「読んだことがないが知っている」(10.3%)、「読んだことがない」(66.5%)となっています。男女別では、女性の方が読んでいる人の割合が高くなっています。

■「健康千代田」の閲読度



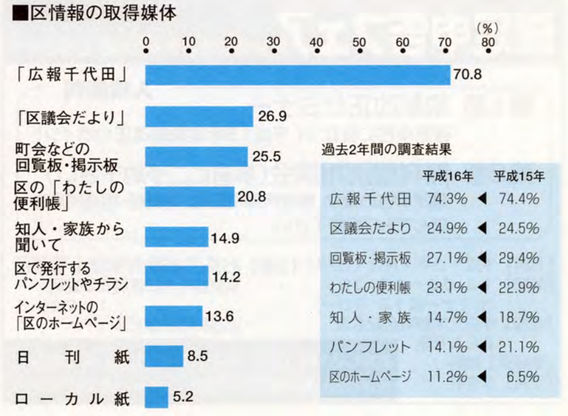
食品の賞味期限を必ず確認するのは7割強

生鮮食品や加工食品を購入するとき、必ず確認する事項を聞いたところ、「賞味期限、消費期限」(71.4%)、「産地・製造者」(27.8%)、「食品添加物に関する表示」(18．8%)の順となっており、賞味期限、消費期限に関心が高い結果となりました。

区政情報の入手は、「区のホームページ」が増加

区からの情報入手先、入手方法について聞いたところ、「広報千代田」が最も多く(70.8%)、次いで、「区議会だより」(26.9%)、「町会などの回覧板・掲示板」(25.5%)となっています。情報の入手方法として「区のホームページ」が、一昨年から比較すると、平成15年＝6.5%、平成16年＝11.2%、今回が13.6%と年々増加傾向にあります。近年の情報通信技術の進展と、インターネットの普及を反映する結果となっています。

■区情報の取得媒体



過去2年間の調査結果

	平成16年		平成15年
広報千代田	74.3%	◀	74.4%
区議会だより	24.9%	◀	24.5%
回覧板・掲示板	27.1%	◀	29.4%
わたしの便利帳	23.1%	◀	22.9%
知人・家族	14.7%	◀	18.7%
パンフレット	14.1%	◀	21.1%
区のホームページ	11.2%	◀	6.5%

千代田のDNA活かす『大江戸ルネッサンス』展開

観光まちづくり懇談会が中間報告

千代田区のシティイメージを向上し、住みやすく、働きやすく、訪れたくなるまちづくりを推進するため、区では今年度中に「千代田区観光ビジョン（仮称）」を策定します。

策定に向けて、「千代田区観光まちづくり懇談会（座長：佐藤喜子光立教大学観光学部教授）」を設置し、千代田の観光まちづくりはどうあるべきか、観光都市千代田実現のための戦略や推進体制について多方面からの議論が行われています。この懇談会で検討してきた中間報告がまとまりましたので、概要をお知らせします。

理念

住みやすく、働きやすく、そして「楽しい」まちへ

観光まちづくりを進めるにあたっては、区民をはじめ昼間区民、交流区民それぞれにとって魅力的な施策を行うことが重要です。そのためには住みやすく、働きやすいことはもとより「楽しい」まちをつくること。「観光」という視点でまちづくりを進めることが大切な要素となります。

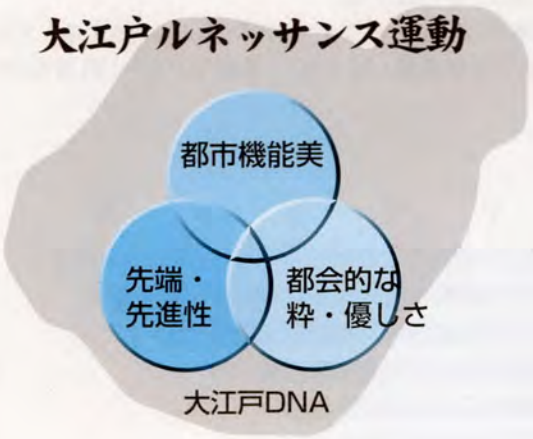
※交流区民とは多様な目的で区を訪れる人及び通過する人

コンセプト

大江戸ルネッサンス運動の推進 未来志向のまちづくりに挑戦

近世、江戸のまちは、「都市機能美」「都会的な粋・優しさ」「先端・先進性」という要素により、世界トップクラスの都市でした。千代田区は、江戸から発展し続けている世界的（コスモポリタン）な首都（メトロポリタン）「東京」の中心的都市です。

「大江戸ルネッサンス運動」をキャッチフレーズに、大江戸DNAを受け継いだ観光まちづくりに挑戦します。



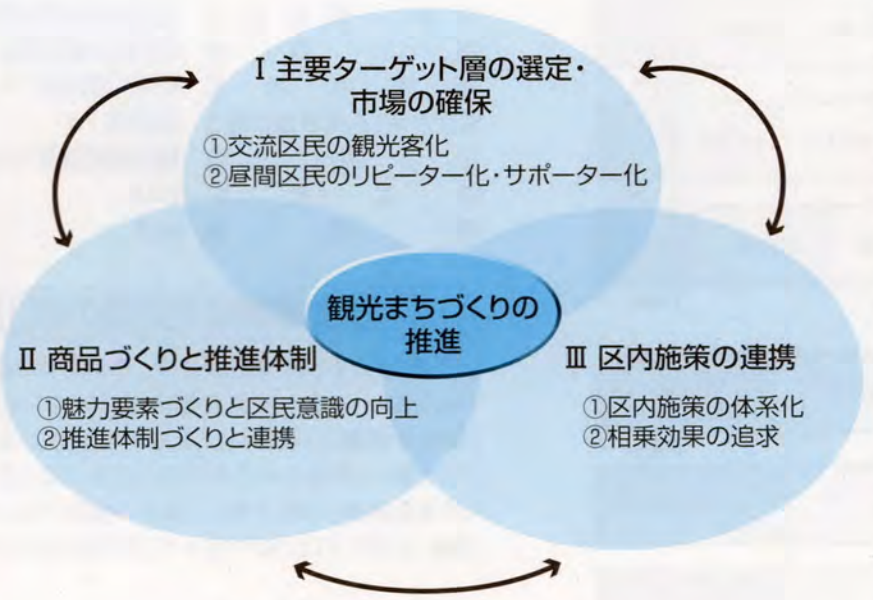
未来志向の「大江戸のまち千代田」を推進するためには、宿泊等の観光産業、飲食等の観光関連産業、それを支援する産業群、さらには地域や行政等の総合力を結集していくことが必要です。

区は、観光を基軸として地域の総合力を結集するため、コミュニティ、文化芸術、景観・街づくり等の施策分野の調整はもとより、国・都・企業・NPOなどさまざまな団体との連携を図る必要があります。

戦略

3つの柱で一体的に

次の3つの戦略を連携して、一体的に進めていきます。



Ⅰ主要ターゲット層の選定・市場の確保

交流区民の観光客化

千代田区の魅力に触れる機会のないまま千代田区を通過している「交流区民」のスケジュールや指向を折り込み、観光客に変えていきます。

昼間区民のリピーター化・サポーター化

東京やその近郊に居住している「昼間区民」は、日帰り観光の大きな市場です。「昼間区民」が週末に家族や友人とリピートするための仕掛けづくりを進め、千代田の魅力を伝えるサポーターとして活動できる環境を整備していきます。

Ⅱ商品づくりと推進体制づくり

魅力要素づくりと区民意識の向上

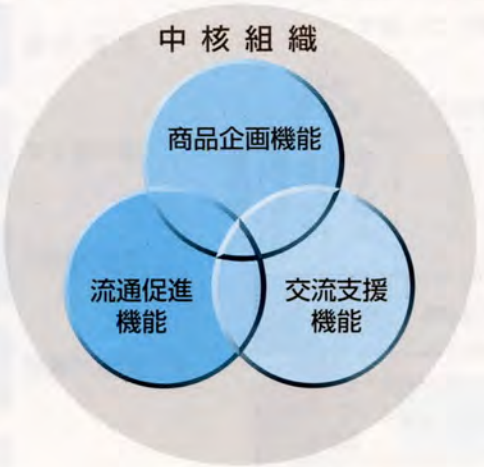
千代田区の持つ多くの魅力素材を"大江戸DNA"の観点で選定し、磨き上げ、かつ調和化を図る手法で「魅力要素」づくりを行います。

区民の意識向上も大きな要素となります。「おもてなしの心」を育てるには、昼間区民を含む千代田区の人々が「都市機能美」「都会的な粋・優しさ」「先進・先端性」といった"大江戸DNA"を再認識し、千代田区に対する自負心を高めてもらうことが必要です。そのためには、区の魅力的な素材・要素を区民に体感してもらうことから始める必要があります。

推進体制づくりと連携

観光まちづくりの推進には、継続して活動可能な中核的組織が必要です。官民協働で中核組織を育て、大きく「商品企画」「流通促進」「交流支援」の3つの機能を担い、諸活動を展開していく必要があります。

また、観光まちづくりの基本理念の実現には、観光分野にとどまらず他分野との連携も必要です。さらに、"大江戸DNA"を受け継ぐことをテーマとして他区や地方都市との連携も図る必要があります。



Ⅲ観光の視点からの施策の連携・体系化

区が着実に進めているさまざまな施策を観光の観点から連携させ体系化する必要があります。「観光まちづくり」は、安全・安心、道路・公園の整備、居住支援、保健福祉、教育・文化の充実など、地道な施策展開を美しくラッピングし、千代田区の都市としての魅力を高めるために進めるものです。

皆さんのアイディアをお寄せください

観光まちづくりについて皆さんのご意見、ご要望、アイディアをお待ちしています。

1月10日㈬までに電話・ファクシミリ・Eメールでお寄せください。中間報告は区のホームページでご覧になれます。

URL http://www.city.chiyoda.tokyo.jp/

問合せ　企画総務課

☎5211－4134

FAX 3239－8605

✉kikakusoumu@city.chiyoda.lg.jp

生活ほっとライン

お知らせ

ちよだボランティアセンター

ちよだボランティアセンター（西神田1－3－4☎5282－3716）は12月29日(木)まで開所しています（時間は9時～17時）。会議室の貸し出しも行いますので、ご利用ください。

使用済み切手の整理活動も29日(木)13時30分～15時に行います。ご参加ください。

工業統計調査にご協力を

経済産業省では、工業統計調査を平成17年12月31日現在で実施します。この調査は、製造業を営む事業所を対象に、1年間の製造品出荷額、原材料使用額等を調査し、産業別・規模別・地域別に製造業の実態を明らかにすることを目的として行います。調査結果は、行政施策の基礎資料として利用するほか、企業や大学の研究資料などに利用されています。

12月から来年1月にかけて調査員が事業所に訪問しますので、ご協力をお願いします。

なお、調査票に記入した内容は、統計法に基づき秘密を厳守します。

区民総務課統計調査主査☎5211－4182

確定申告の説明会

平成17年分の確定申告書作成のほか、65歳以上の方について公的年金控除の減額、老年者控除および合計所得金額125万円以下の住民税非課税措置が廃止されたことに伴う変更点などの説明会を開催します。

▶年金受給者で確定申告をする方

1月26日(木)＝10時～正午、13時30分～15時30分、2月9日(木)＝13時30分～15時30分

▶新規住宅取得者で住宅借入金等特別控除の適用を受ける方

2月9日(木)10時～正午

―いずれも―

ちよだプラットフォームスクウェア（神田錦町3－21）

※具体的な相談に応じられるよう関係書類（源泉徴収票、住宅取得借入金の年末残高証明書など）をお持ちください。

麹町税務署☎3221－6011、神田税務署☎3294－4811、(区)税務保険年金課課税係☎5211－4191

司法書士相談　1月から開始

1月から毎月第2木曜日に東京司法書士会千代田支部による「司法書士相談」を開始します。クレジット・サラ金・敷金返還・成年後見・相続等の相談を受け付けます。ぜひご利用ください。

ふたばサービス協力会員説明会

ふたばサービスは住民の助け合いによる家事援助サービスを提供しています。あなたの得意な分野を活かし、空いている時間を地域のためにご協力ください。活動内容＝家事支援、通院・外出介助、子育て支援など、報酬＝1時間800円～

■協力会員説明会

1月10日(火)14時～、2月10日(金)18時～、3月10日(金)14時～、西神田併設庁舎3階（西神田1－3－4）、当日直接会場へお越しください。

ふたばサービス☎5282－3713

新400yen夢事業 締め切り迫る！

懸賞ハガキの応募は1月4日(水)(必着)が締め切りです。加盟店での配布は12月31日(土)までですが、各店でハガキがなくなり次第終了します。

応募方法　加盟店で400円以上の買い物または食事をすると、専用応募ハガキが1枚もらえます。応募ハガキに必要事項を記入し、ご応募ください。抽選で温泉旅行や液晶テレビなどが当たります。お楽しみに。

主な賞品　Aコース(10万円相当)＝液晶テレビ・温泉旅行・ホテルディナー券など、Bコース（2万円相当）＝ホテル食事券・デジタルオーディオプレーヤー・商品券など

▶公開抽選会

1月11日(水)10時30分～、区役所10階会議室、当日直接会場へ。

※当選者はホームページにも掲載します。商品の発送は2月になります。

なお、スタンプカードの利用は、12月31日(土)までです。ご注意ください。

商工振興課☎5211－4184

1月の各種相談（無料）

名称	場所	対象	内容	とき	問合せ
区民相談	区民相談室（区役所1階、千代田図書館横）	区内在住・在勤者	法律相談	11(水)・18(水)・25(水)13時～15時	☎5211－4176
			税務相談	12(木)・26(木)13時～15時	
			固定資産税相談	5(木)13時～15時	
			司法書士相談	12(木)13時～15時	
			人権身の上・行政・社会保険労務相談	10(火)13時～15時	
			行政書士相談	17(火)13時～15時	
			不動産取引相談	19(木)13時～15時	
			交通事故相談（予約制）	6(金)・13(金)・20(金)・27(金)13時～15時30分	
MIW相談室（予約制）	男女共同参画センターMIW（神田和泉町1）		夫婦関係・子育て・セクシャルハラスメント・ドメスティックバイオレンスなどに女性カウンセラーが応じます。いっとき保育（有料・要予約）あり。	4(水)・12(木)・18(水)・26(木) 10時30分～15時30分 5(木)・11(水)・19(木)・25(水) 17時～21時	☎5823－0774
保健福祉オンブズパーソン出張相談	千代田会館2階203会議室（九段南1－6－17）	どなたでも	区や事業者など保健福祉サービス全般への不満や苦情などを受け付けます。手紙での相談も受け付けます。〒102－8688九段南1－6－11福祉総務課計画調整主査へ。	5(木)野田愛子委員（弁護士） 17(火)高山由美子委員（ルーテル学院大学専任講師） 27(金)冷水豊委員（上智大学教授） 14時～16時	☎5211－4210
福祉専門法律相談（予約制）	西神田併設庁舎4階（西神田1－3－4）		訪問販売被害など法律に関わる相談に弁護士が応じます。	1/11(水)、2/8(水)14時～16時 岡部喜代子弁護士	社会福祉協議会 ほほえみサポートちよだ ☎5282－3100 FAX5282－3718 ✉cyd-shakyo@ag.wakwak.com

3月のスポーツ施設の利用申込み　総合体育館のみ4月分

施設名		申込期間	抽選	空施設受付	利用できない日
外濠公園※2	野球	平成18年1月～3月は休場			
	テニス	往復ハガキで、1/10(火)～20(金)(消印有効)	1/25(水)九段社会教育会館	2/20(月)8時30分～(申込順)※1	——
花小金井運動施設（野球）		12月～平成18年3月は休場			
総合体育館※3		所定の用紙で、1/4(水)～20(金)(必着)	2/1(水)	2/2(木)10時～(申込順)	4/17(月)

※1　外濠公園の空き状況は外濠公園管理事務所☎3341－1731へお問い合わせください。
※2　外濠公園は、利用できる日でも時間帯によっては利用できない場合があります。詳しくはお問い合わせください。
※3　総合体育館は団体利用・個人利用の区別があります。詳しくはお問い合わせください。

3月の保養施設の利用申込み　区民総務課地域振興係

施設名	申込期間	空施設受付	利用できない日
箱根	専用ハガキで、1/1(祝)～8(日)(必着)	1/23(月)9時～	3/1日(水)～3日(金)、11日(土)、15日(水)～17日(金)
湯河原			3/7日(火)～9日(木)、15日(水)
嬬恋※		1/23(月)13時30分～	3/8日(水)～11日(土)、22日(水)～24日(金)
軽井沢			3/1日(水)、2日(木)、14日(火)～16日(木)

※嬬恋自然休養村は、企業の研修、サークル活動などにもご利用いただけます。

健康チェック（予約制）

千代田保健所 ☎3291-3641 FAX3291-3650
麹町庁舎 ☎3221-1315 FAX3221-1316

事業名・対象など	とき	実施場所
誕生月健診 節目健診対象者を除く41歳以上の方（勤務先などで健診機会のある方を除く） ・41歳の方、過去3年間に1回以上受診した方には受診券を送付しました。 ※上記以外で受診を希望する対象者の方は、千代田保健所へお申し込みください。	1月から3月生まれの方→1月から3月の間（区内指定医療機関の定める受診時間）	区内指定医療機関
節目健診（ちよビック21） 血液検査・骨密度測定等の健康診査のほか、栄養・運動・保健指導などを行います。 区内在住の40・45・50・55・60歳になる方	1/11(水)・18(水)・21(土)・25(水) 8時45分～10時 1/25(水)13時～15時	千代田保健所
若年節目健診（ちよビック21若葉） 血液検査・骨密度測定等の健康診査のほか、栄養・保健指導などを行います。 区内在住の20・25・30・35歳になる方	1/18(水)10時～10時45分 1/21(土)10時～11時	
一般健康相談　区内在住者 ・検査は有料。診断書は発行しません。	1/11(水)9時～10時30分	
エイズ・性感染症（梅毒・クラミジア・淋菌）相談・検査	1/6(金)9時～9時30分	
心の相談　心の問題で悩んでいる方	1/5(木)・19(木)13時30分～15時30分	
細菌検査（赤痢・腸チフス・パラチフス・サルモネラ・O157の健康管理検便） 区内在住・在勤・在学者 ・予約不要（事前に採便管を取りに来てください）	1/6(金)・13(金)・20(金)・27(金) 13時～16時	

シルバートレーニングスタジオ

健康な生活を送るための、筋力アップトレーニングです。

・麹町区民館（麹町2－8）＝1月10日・17日・24日・31日（毎週火曜日）午前10時～正午
・高齢者センター（神田神保町2－20）＝1月11日・18日・25日（毎週水曜日）午後1時30分～3時30分
・神田児童館（外神田3－4－7昌平童夢館5階）＝1月12日・19日・26日（毎週木曜日）午前10時～正午
・富士見区民館（富士見1－6－7）＝1月16日（毎月第3月曜日）午後2時～4時

※希望者は当日直接会場へ。

■いきいきリーダーを募集

参加者と一緒に体操をしたり、トレーニングを補助する「いきいきリーダー」を募集しています。

問合せ　高齢者福祉課高齢者施策推進主査☎5211－4219

戦没者等の妻および父母の皆さんへ

「戦没者等の妻に対する特別給付金第二十二回い号」および「戦没者の父母等に対する特別給付金第二十一回い号」の請求が平成18年3月31日(金)で終了します。

請求手続きがまだ済んでいない方は、生活福祉課窓口でご請求ください。

問合せ　生活福祉課相談援護係　☎5211－4215

1月の休日診療当番医等

＊受診するときは、あらかじめ電話でお問い合わせください。
＊健康保険証を必ずお持ちください。

■内科・小児科■　診療時間：午前9時～午後10時

1日	明和病院	☎3251-0263	神田須田町1-18
	滝医院	☎3264-3101	九段南4-3-1
2日	杏雲堂病院	☎3292-2051	神田駿河台1-8
	半蔵門病院	☎3239-3355	麹町1-10-5
3日	三楽病院	☎3292-3981	神田駿河台2-5
	平河町クリニック	☎5215-5434	麹町3-5-2　ビュレックス麹町609号
8日	駿河台診療所	☎3219-1121	神田駿河台2-1-45　ニュー駿河台ビル5F
	半蔵門病院	☎3239-3355	麹町1-10-5
9日	至誠堂医院	☎3251-2777	神田司町2-16-10　至誠堂ビル4F
	小池内科	☎3265-0203	富士見2-13-16　上田ビル
15日	藤ノ木医院	☎3256-6844	神田東松下町34
	市ヶ谷駅前診療所	☎3234-5021	五番町2　横山ビル1F
22日	三崎町医院	☎3261-7446	三崎町2-21-1　資源会館ビル2F
	麹町クリニック	☎3238-7654	麹町3-4-7　啓ビル5F
29日	大塩医院	☎3251-6878	神田淡路町2-10-4　淡路ビル2F
	柳下医院	☎3261-1261	平河町1-7-14

■歯科■　診療時間：午前9時～午後5時

1日	アマノ歯科診療所	☎3262-0077	麹町4-5　第7麹町ビル2F
2日	和久井歯科医院	☎3261-6956	一番町19　麹町サニーマンション1F
3日	堀歯科医院	☎5226-0841	麹町6-2　麹町サイトビル2F
8日	清遠歯科医院	☎3263-4677	平河町1-2-12　清水ビル1F
9日	まさる歯科	☎3262-3336	一番町9-7　一番町村上ビル1F
15日	ユタカ歯科医院	☎3239-8255	九段北1-3-1　PUビル2F
22日	河野歯科医院	☎3222-5414	一番町10-2　一番町Mビル1F
29日	河野歯科医院	☎3222-5414	一番町10-2　一番町Mビル1F

■調剤薬局■　営業時間：午前9時～午後5時

1日	お茶の水調剤薬局本店	☎3295-8643	神田駿河台2-2-5　井口ビル1・2F
	池田薬局	☎3265-0051	九段南4-6-1-103
	のぞみ薬局須田町店	☎5289-9050	神田須田町1-16　吉村ビル1F
2日	お茶の水調剤薬局本店	☎3295-8643	神田駿河台2-2-5　井口ビル1・2F
3日	コトブキ調剤薬局	☎3291-0380	神田駿河台2-10-1
8日	お茶の水調剤薬局本店	☎3295-8643	神田駿河台2-2-5　井口ビル1・2F
9日	三崎調剤薬局	☎3296-1210	神田駿河台2-2　お茶の水杏雲ビル1F
15日	キク調剤薬局	☎3293-2397	神田駿河台2-2-29　鎌倉ビル1F
22日	駿河台薬局	☎5259-0080	神田駿河台2-2-26
29日	お茶の水調剤薬局本店	☎3295-8643	神田駿河台2-2-5　井口ビル1・2F
	松井薬局	☎3261-9633	隼町2-12
	のぞみ薬局淡路町店	☎5295-3531	神田淡路町2-6　淡路町ビル1F

休日診療案内等

●消防署病院案内（24時間）
丸の内☎3215-0119　麹　町☎3264-0119　神　田☎3257-0119
●消防庁テレフォンサービス（24時間）☎3212-2323
●医療機関案内サービス「ひまわり」（24時間）☎5272-0303
URL http://www.himawari.metro.tokyo.jp

長寿会に参加してみませんか

区内には6つの地区ごとに長寿会（老人クラブ）があります。各長寿会では、懇親旅行・趣味を広げる講座などの楽しい催しを行い、会員同士の親睦を深めています。

地域での仲間づくりや心身の健康のためにいろいろな活動に参加してみませんか。

対象　60歳以上の区内在住者
問合せ　高齢者センター　☎3265－3981

介護予防教室

健康体操・介護予防運動や介護予防のための健康を考えます。

とき　1月16日～3月27日の全11回、毎週月曜日の午後2時～4時
会場　神保町区民館（神田神保町2－40）
対象　40歳以上の区内在住・在勤者または介護者40名（申込順）
費用　5,000円
問合せ　NPO真生活創造・五本木　☎3511－7778

いきいきライフ

脳力アップ教室参加者募集

最近物忘れが多いと気になる方、認知症（痴呆）の予防に参加しませんか。

とき　1月16日～3月20日、毎週月曜日の計10回、いずれも午後1時30分～3時30分
会場　千代田保健所（神田錦町3－10）
対象　おおむね65歳以上の区内在住者10名（申込順）
内容　講演、評価テスト、作業・音楽・運動プログラム等
※運動を行うので、疾患のある方は主治医にご相談ください。
費用　1,000円
申込み　電話で健康推進課在宅保健係（☎3221－1315）へ。

介護予防コーナー

口は心身の健康の鍵

80歳で歯を20本以上残す「8020（ハチ・マル・ニイ・マル）運動」をご存知ですか。

高齢期になっても何でも食べられる良好な咀嚼（そしゃく）機能（食べる機能）を維持することを、重要な目的としています。しかし、現実には歯や義歯の調子も良く、一般的な歯科治療の必要が無い高齢者の約2割に食べる機能の低下が確認されています。

■食べる機能を保つポイント

①よく噛むこと

柔らかいものばかりでなく歯ごたえのある堅いものを食べ、よく噛みましょう。噛むことで顎の筋肉が鍛えられて咀嚼機能が高まります。

②抜けた部分を放置しない

歯が抜けてしまうと咀嚼機能が低下するだけでなく、残った歯にも影響し全体の噛み合わせのバランスが崩れてしまいます。歯が抜けた部分は放置せず歯科医師に相談しましょう。

③歯をケアする

虫歯や歯周病で歯が抜けてしまうのを防ぐために、1日1回は十分な時間をかけて歯を磨きましょう。

④定期的に歯科健診を受ける

定期的に歯科医師に診てもらえば、虫歯や歯周病も早く発見でき、歯石除去もしてもらえます。入れ歯もこまめに調整できるので、かかりつけの歯科医師を持つようにしましょう。

これらのことを心がけて、食べる機能を維持し、いきいきと元気に暮らしましょう。

問合せ　高齢者福祉課高齢者施策推進主査☎5211－4219

保健ガイド（予約制）

千代田保健所　☎3291-3641　FAX3291-3650
麹町庁舎　☎3221-1315　FAX3221-1316

事業名・対象など	とき	実施場所
一般精神デイケア 区内在住で心の病気のある方	1/6(金)・13(金)・20(金)・27(金) 午前9時30分～午後2時30分	千代田保健所
認知症相談室 お年寄りの心の問題で悩んでいる家族の方など	1/13(金) 午前9時30分～11時30分	麹町庁舎
A型機能訓練 区内在住で身体の機能維持・回復を必要としている方	毎週水曜日 午前9時30分～11時 午後1時30分～3時	
難病リハビリ教室（相談・指導）	1/25(水)午後1時30分～3時	
在宅療養者訪問指導 （保健師・理学療法士）	随時受付	

のびのび子育て

おはなし会

■千代田図書館（九段南1-6-11）

1月7日(土)幼児向け＝14時～、児童向け＝15時～、いずれも30分程度、☎3264－2111

保育園・こども園

■「新年お楽しみ会」いずみこども園

1月6日(金)10時～11時、☎3866－9938、神田和泉町1、1～2歳児クラス親子3組、要予約

■「お正月あそびをごいっしょに」神田保育園

羽根つき、こままわし、カルタで遊ぼう。

1月12日(木)10時～11時、☎3253－6258、神田淡路町2－15、要予約

すこやか親子講座（第1回）

子どもの救急ってどんな時

お子さんの病気など急な症状の場合、家庭での対処方法や救急外来を受診する際のポイントを話します。

1月13日(金)13時30分～15時30分、千代田保健所（神田錦町3－10）、乳幼児がいる区内在住の保護者30名(申込順)、講師＝高橋昌里さん（駿河台日本大学病院小児科医師）による「上手なお医者さんのかかり方」

申込みは電話で健康推進課保健予防係(☎3291－3654)へ。

12月22日の冬至の日はゆず湯へ

区内の公衆浴場では、12月22日の冬至の日に「ゆず湯」を、1月2日または3日に「朝湯」を行います。

小学生以下のお子さんは、無料ですので、家族そろって広いお風呂でゆったりしてみませんか。

※営業時間と朝湯の実施日は、各公衆浴場によって異なります。それぞれの公衆浴場にお問い合わせください。

▶区内の公衆浴場

・パン・ドゥーシュ(麹町1－5－4)　☎3263－4944
・梅の湯（神田神保町2－8）　☎3261－5897
・稲荷湯（内神田1－7－3）　☎3294－0670
・お玉湯（岩本町2－2－14）　☎3866－2306

問合せ　生活衛生課生活衛生係　☎3291－3643

子育て講演会

共に育む時代に向けて

少子化が社会問題となり、各分野で「次世代育成支援」に取組んでいる今、和泉小学校児童による「ジャズコンサート」を交え、楽しく共に考える「子育て講演会」です。（共催さわやかクラブ）　お子さんと一緒にご参加ください。

1月14日(土)13時30分～16時30分、第1部＝前島ひで子さん（心の学校校長）による講演「心豊かに生きる」、第2部＝和泉小ビッグバンドクラブIZUMI NOTESによるジャズコンサート、第3部＝土堤内昭雄さん（㈱ニッセイ基礎研究所主任研究員）による講演「子育ては個育て」、内幸町ホール（内幸町1－5－1）、定員＝180名(申込順)、申込みは、電話・ファクシミリまたはEメールで(10面参照)国際平和・男女平等人権課(☎5211－4166、FAX3239－8605✉kokusaidanjo@city.chiyoda.lg.jp)へ。

※手話通訳があります。

▲和泉小ビッグバンドクラブ IZUMI NOTES

音楽療法教室

親子で一緒に歌や楽器を楽しみながら、腹式呼吸を習得するための実技指導を行います。ぜひご参加ください。

1月14日(土)14時30分～16時、九段社会教育会館（九段南1－5－11)、対象＝ぜん息に悩んでいる小学校1年生～3年生の親子10組程度(申込順)、講師＝加藤晶子さん（音楽療法士)、申込みは電話で健康推進課公害補償担当(☎3291－3655)へ。

ひと　まち　ふれあい

元気な子どもに大人も笑顔

神田児童館では、11月19日に神田地域の乳幼児からお年寄りまでが世代を超えて交流し、楽しく集える児童館を目指して児童施設活性化事業として拡大した「2005 わんぱくまつり」を実施。

青少年委員やサークル、町会など、地域の人たちが中心となって、神田児童館のほか、昌平小学校の屋上校庭も活用して行われました。フラワーアレンジメントやキーホルダー、紙飛行機、ロケットなどの手作りコーナーをはじめ、お祭りには定番の餅つきや駄菓子、わた飴などの食べ物コーナー、輪投げやボーリング、ゴルフ、ダーツ、アスレチックなどのゲームコーナー、暗闇迷路、中高校生のバンド演奏など、この日ばかりは、大人も童心に戻ってそれぞれのコーナーで子どもたちと一緒に楽しいひとときを過ごしました。

子育て支援ボランティア募集

ファミリー・サポート・センターでは、子育てのお手伝いをする支援会員（有償ボランティア）を募集しています。区内在住・在学者(高校生不可)で自宅等でお子さんの預かりや保育施設への送迎などのボランティアを希望する方は、講習会を全日程受講すると会員登録され、支援活動ができます。

支援会員講習会

1月19日(木)・20日(金)・26日(木)・27日(金)9時30分～12時30分、麹町区民館（麹町2－8)、講習内容＝子どもと親への関わり、子どもの健康管理、救急救命、子どもの発達と遊びなど、申込みは直接ファミリー・サポート・センター(西神田2－6－2☎5215－9067)へ。

地域子どもサポーター募集

区では、区立の各小学校の放課後や夏休みなど長期休業中に、在校生を対象に校庭や体育館などを開放して、安心して遊べる場所を提供する取り組みを順次進めています。

子どもたちの活動を支援するボランティア・スタッフ「地域子どもサポーター」を募集します。

対象　18歳以上

活動日時　平日の放課後や夏休みなど長期休業中（小学校により活動日は異なります）

活動内容　子どもたちの安全確保、子どもたちの参加・下校の確認、遊びの指導など。

問合せ　児童・家庭支援課☎5211－4335

健康ちぇっく（予約制）

千代田保健所 ☎3291-3641 FAX3291-3650
麹町庁舎 ☎3221-1315 FAX3221-1316

事業名・対象など	とき	実施場所
まま・ぱぱ学級（両親学級全4回） 主に初妊婦とその家族 ※一部2月の日程を含みます	1/11(水)・18(水)・25(水)、2/1(水) 13時30分～16時	麹町庁舎*
栄養相談 生活習慣病の予防と改善、離乳食など食事に関する相談	随時受付　10時～16時	千代田保健所
歯科衛生相談（歯科健診） 区内在住の乳幼児・学童・妊産婦の方 ※歯科健診や虫歯予防のための処置を行います。	1/5(木)9時～11時 1/19(木)13時～16時	千代田保健所
	1/11(水)9時～11時 1/25(水)13時～16時	麹町庁舎*
アレルギー相談 0～15歳のアレルギー相談	1/12(木)14時30分～15時（受付）	千代田保健所

*は、千代田保健所へお問い合わせください。

お子さんの教育を応援します

年金教育資金貸付制度

国民年金や厚生年金に加入中の方が、お子さんの受験や入学などに必要な費用を借りることができる年金教育資金貸付制度があります。

利用できる方

・厚生年金または国民年金の加入者で保険料納付済期間が10年以上の方
・申込み月の前々月までの連続する24か月間に保険料未納期間がない方
・国民年金加入中の方は、申込み月の前々月において全額免除を受けていない方
・世帯の年間収入が990万円（事業所得者については770万円)以内の方

融資金額（学生一人につき）　厚生年金の加入者＝100万円以内、国民年金の加入者＝50万円以内

融資利率　年1.55%（平成17年11月10日から適用）

返済期間　10年以内

問合せ　年金資金運用基金☎3502－2494

URL http://www.gpif.go.jp/

生活ほっとライン

募集

九段中等教育学校の非常勤講師

4月に開校する九段中等教育学校(中高一貫校)の非常勤講師を募集します。

応募資格　①中学校と高校の両方の教員免許を持っている人
②4月から学校休業中を除く1年間継続して勤務ができる人
③教育実践・研究に熱意のある人
※性別・年齢・国籍は問いません。

教科＝英語・数学、募集人員＝若干名、選考＝書類・面接・模擬授業

1月4日(水)～18日(水)(土・日・祝日を除く)に履歴書と教員免許状の写しと課題論文を郵送または直接中等教育学校開設課規程整備主査(〒102－8688 九段南1－6－17 ☎ 5211－4277）へ。詳しくは九段中等教育学校のホームページをご覧ください。

URL http://kudan.ed.jp

いきいき福祉講座

当事者からの問いかけ　第4回「ホームレス」～生きていくってどういうことですか？～

明日の命も保証されない山谷の路上生活者たちの、山谷にたどりつくまでの人生とこれからを山谷歴35年の講師とともに社会の問題として考えます。

1月12日(木)18時30分～20時、いきいきプラザー番町カスケードホール（一番町12）、50名(申込順)、講師＝水田恵さん(ＮＰＯ法人自立支援センターふるさとの会代表理事)、費用＝500円、1月11日(水)までに電話・ファクシミリ・Ｅメールまたは直接プラザ(☎3265－6311 FAX 3265－6317 ✉ ikiiki_plaza@ca.wakwak.com)へ。

いきいきプラザー番町コンサート

は・あ・とでつなぐ出会い・ふれあい「CLASSIC JAZZ」～ジャズその誕生と変遷～

ニューオーリンズで発祥したジャズの誕生から現在までをたどります。

1月21日(土)14時～15時30分、いきいきプラザー番町カスケードホール（一番町12）、出演＝後藤雅広＆スウィング・メイカーズ、定員150名(申込順)、入場料＝一般1,000円／区内65歳以上・区内障害者・高校生以下500円。
※未就学児・区内障害児は無料、社協個人会員は2割引

電話・ファクシミリ・Eメールまたは直接プラザ(☎3265－6311 FAX 3265－6317 ✉ ikiiki_plaza@ca.wakwak.com)へ。

電話・ファクシミリ・Eメールは仮予約となりますので1月20日(金)までにプラザでチケットを購入してください。
※車いすのまま鑑賞できます。

皇居内濠周回駅伝大会

2月11日(祝) 9時桜田門時計塔前集合、区内在住・在勤・在学者で編成されたチーム（一般の部＝地域・クラブ・会社等の単位、高校生の部＝学校・クラブ等の単位）
※今年度、中学生の部は中止です。

参加費(1チームあたり)＝一般の部6,000円／高校生の部5,000円、1月20日(金)(必着)までに所定の申込用紙を千代田区陸上競技協会広報部・渡井(〒330－0064さいたま市浦和区岸町2－4－13☎090－2425－5811)へ。

東京ミレナリオ

東京ミレナリオは、イタリアのアートディレクター　ヴァレリオ・フェスティさんと作品プロデューサー今岡寛和さんによる光の彫刻“パラトゥーラ”の輝きの中で、人々が出会い・触れ合う東京の新しい祝祭です。

今年は2005年日本・EU市民交流年のファイナルイベントとして「都市のファンタジア」をテーマに開催します。ＪＲ東京駅改修のため、来年以降は休止しますので、お見逃しなく。

12月24日(土)～31日(土)17時30分頃～21時頃
※1月1日(祝)は0時頃～3時頃も点灯
丸の内仲通り・ＪＲ東京駅丸の内口前・東京国際フォーラム

©Valerio Festi/I&F Inc.

問合せ　東京ミレナリオ実行委員会事務局☎0180－993163 URL http://www.nifty.com/millenario/

フォーラム・ミレナリオクラブ「熱狂の日」音楽祭プレコンサート

プロとアマチュアの演奏家による約45分のクラシックコンサートを会場内の大小2つのステージで交互に開催。モーツァルトの曲を中心にクラシックの名曲を気軽に楽しめます。

このコンサートに和泉小ビッグバンドクラブIZUMI NOTESが出演します。

12月24日(土)～31日(土)11時30分～22時(31日(土)は翌日3時まで)、東京国際フォーラムガラス棟地下2階展示ホール(丸の内3－5－1)

IZUMI NOTES＝27日(火)12時～12時45分、15時45分～16時30分

問合せ　フォーラム・ミレナリオクラブ事務局☎5221－9100(10時～17時)
URL http://www.t-i-forum.co.jp

ひと　まち　ふれあい

アキバの街にロボット現る!?

11月26日・27日、秋葉原で「アキバ・ロボット文化祭2005」が行われました。このイベントは、「秋葉原先端技術テーマパーク構想」の事業プロジェクトのひとつとして、作る・知る・買うをテーマに実施しました。

親子でロボットを組み立てる初級編は、定員オーバーになる大人気。ドライバー1本で組み立てられ、階段も上る「レスキュークローラー」を親子が力を合わせて真剣に取組む姿が。

明治大学理工学部情報科学科 武野純一教授のロボット科学研究室の学生約10人が指導にあたりました。

参加した保護者は、「子どもの頃、プラモデルを作るのが得意でしたが、今のは複雑で難しいですね。子どもと一緒に参加でき、良い思い出になります。」と、感想を。子どもたちは、「難しいけどおもしろい。お父さんがこんなに真剣になった顔見たことないです。」と内緒で話してくれました。

冬の食中毒　ノロウイルスにご用心

この数年発生件数が増えているノロウイルス食中毒は、潜伏期間は24～48時間、主な症状は下痢、おう吐、吐気、腹痛、発熱等で、通常3日以内で回復します。しかし、少量のウイルスで発症するので、抵抗力が落ちている人や乳幼児は特に注意が必要です。

冬場に鍋などで食べるカキやアサリなどの二枚貝は新鮮なものでも、ノロウイルスに汚染されたものを食べれば、発症することがあります。このウイルスは、塩素系殺菌剤や消毒用アルコールに対しても抵抗力があり、中心温度85℃で1分以上加熱してやっと感染性が失われます。

▶主な感染経路
①ノロウイルスに汚染されたカキ等の二枚貝を、生または加熱不十分な状態で食べたケース
②ノロウイルスに感染した人が調理した食品（サラダ、和え物など）を食べたケース
③食べ物を介さず、人から人へ直接ウイルスが感染するケース

▶予防法
①カキなどの二枚貝は十分に加熱してから食べる。生で食べる場合は、必ず「生食用」の表示のあるものを食べる。
②手洗いを十分に行う。特に調理前や用便後は、石けんや消毒液を使用し、よく洗い流す。
③まな板、包丁などの調理器具は、使用後よく洗浄し（できれば熱湯消毒）、衛生的に取り扱う。
④感染者の排泄物、おう吐物には接触しないよう注意し、清掃後に塩素系殺菌剤でよく拭く。

■「ノロウイルス対策」講習会

ノロウイルス対策ほか飲食施設の食品衛生管理に関する講習会です。飲食店経営者や食品衛生責任者など関係者が対象ですが、一般の方も参加できます。当日、直接会場へ。

1月25日(水)14時30分～16時、千代田区公会堂(九段南1－6－17)

千代田保健所生活衛生課☎3291－3645、麹町庁舎生活衛生課☎3221－1311

共猟大会

1月22日(日)5時区役所前出発、茨城県石岡市周辺、狩猟免許（茨城県）を持つ区内在住・在勤の狩猟連盟会員(入会は随時受付)、参加費＝5,000円、1月10日(火)までに電話で千代田区狩猟連盟・浜田(☎3831－5304)へ。

千代田区軟式野球連盟登録受付

平成18年度の登録を受け付けます。対象は、登録人数が監督を含め10名～25名で次に該当するチームです(申込み多数の場合は抽選。既に登録しているチームへは別途通知します)。

区内の同一事業所に勤務する者で編成したチームまたは区内在住・在勤者で編成したクラブチーム

2月1日(水)18時、区役所10階会議室、登録費＝15,000円。

千代田区軟式野球連盟・竹之谷☎090－4937－8848
URL http://www.navenchi.com/

申込書の記入例

①催しなどの名称
②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)
④年齢
⑤電話番号

※いっとき保育を希望する方は記入
⑥お子さんの氏名（ふりがな）
⑦生年月日
※往復ハガキの場合は返信側にも住所・氏名を忘れずに。
※在勤・在学の方は勤務先(学校名)、所在地、電話番号を追記。
※費用の記載の無いものは原則無料。